

<記入例①>退学による返還

第9号様式 160万円借受け、令和○年3月31日付で養成施設を退学した場合（返還方法：月賦）

返還計画書			
※例 事実が発生した日の属する月（3月）の翌月（4月）から返還が開始します※			
令和○年 ○○月 ○○日			
貸付番号	○○-H-○○○○	養成施設名	○○○○○○○○○ 在籍していた 養成施設名
氏名	○○ ○○○ 印 ※		
住所	〒○○○-○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 電話 ○○○ (○○○) ○○○○ / 携帯 ○○○ (○○○○) ○○○○		
卒業・退学月日	令和○年○月	貸付終了事項 (該当する事由に○ をすること。)	1 辞退 ② 退学 3 卒業 4 その他
返還理由	進路変更により、令和○年3月31日で退学したため。		
借用金額	1, 600, 000 円		
免除済額	0 円		
返還期間	※返還終了年月は、返還方法により異なる 令和 ○年 ○月から 令和 ○年 ○月まで		
返還方法 (いずれかに○ をすること。)	一括・ 月賦 ・半年賦・年賦	初回以降返還額	○○○○○○○円
		最終回返還額	□□□□□□円
連帯保証人	氏名	□□ □□□□ 連帯保証人が自署してください	
	住所	〒□□□-□□□□ 連帯保証人の自署で住所を記入してください。 □□□□□□□□□□□□□□□□ 「同上」の記入は不可です。 電話 □□□ (□□□) □□□□ / 携帯 □□□ (□□□□) □□□□	
(注) 返還期間は貸付期間の2倍以内となります。			
(※) 氏名を自署することにより、押印を省略することができます。			